

\宣言!
祈ろう そして 復活を誓おう

医療法人東西会
「世界に向けてのメッセージ」

SHOW THE FLAG!!
未来からの明かりを照らす!

日本のば宝配便

えいち きょうじ
～愛と叡智を矜持とす～

第29回

～つながって、共に創る未来へ～ 夢と幸せを求めて!!

はじめに

2024年(令和6年)正月に私は「ピンチはピンチ」ではなく「ピンチ」は幸せな未来に向けての大きな「チャンス」であり、その「チャンス」をつかむには価値の転換すなわち「パラダイムシフト」必須の時代がものすごい勢いで押し寄せてくるような夢を見た。私にとってこの夢は正夢になると実感している。いわゆる「日本景気の循環」の周期に加えてコロナやインフルエンザといった感染症、テロ、世界各地の武力衝突などと相まって、時代は未来への希望が見えない混沌とした混迷の時代の様相を呈している。

実際、私の住む松山市も例外ではなく、物価高や世界情勢・世界環境の影響を受けて、不況、温暖化・沸騰化などといった混沌とした混迷の時代をたどっているように思える。これでは幸せな夢のある未来を描きにくいのではないか。

しかし、「あきらめる必要はまったくない!!」
それこそ「ピンチはチャンス」である。

私はこれを実現するには「愛と叡智を矜持とす」が必要であると思っている。

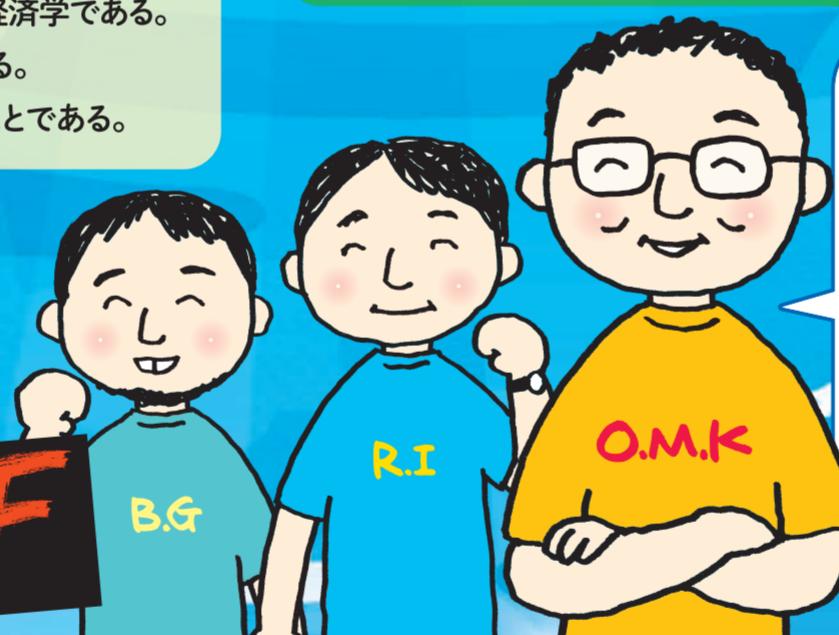
これは私の考えではあるが、「愛と叡智を矜持とす」を説明すると「愛」には「やさしさ」があって初めて生まれるものであり、「叡智」とは行動経済学である。ここでいう「行動経済学」には公知公徳の考えが絶対条件である。この「愛」と「叡智」の考えを哲学とすることを「矜持とす」ということである。

リーダー不在の「末法の時代」には、人材として天才・秀才・鈍才をチームとしたプロジェクト発足こそ実現可能であると私は考えている。私たちはすでに「プロジェクトF」を発足している。実現には地域の決断も必要になってくるがいつになるだろうか。



わが松山市には魅力的な「アイテム」「ツール」が十分にあるように思う。
あげればきりがないがいくつか魅力をあげてみると

- ① 松山城
- ② 道後温泉、ホテル
- ③ 愚陀佛庵、萬翠荘
- ④ 秋山兄弟生誕地
- ⑤ 大街道、銀天街、花園町、八坂通り、松山城ロープウェイ、梅津寺公園
- ⑥ 各地の花火大会や鉢合わせなどの秋祭り、松山野球拳おどり、日切地蔵まつりのど自慢大会など、まだほんの一部である。



私見であるが2024年の働き方改革はコロナ禍の時代においてとどめをさしたかもしれないと思う。

ただ、

- ① 人間は自分のために生きている。すべては志のままに。
- ② そして他者を理解し、他者性を認識することで「つながって共に創る未来」へ進むことができるであろう。
- ③ 私たち医療法人東西会グループは、混迷の時代に対する「処方箋」をすでにもっており、心身ともにあいととのっている。

私たちは「準備万端」なのである。

無料動画共有サイトにて
右の動画を公開中!
ぜひ、ご覧ください。



令和の時代
コロナ・災害・不況の嵐だ!



生きる証もない暗黒時代



しかし、朝の来ない夜はない!
しかし、朝の来ない夜はない!



今、私たちは立ち上った!
どういかせんといけん



令和プロジェクトフューチャー! 私たちは社会保障領域のブランド
プライドをかけて発信す



医療法人東西会グループです!

お医者さんが来てくれる!

365日・24時間体制で対応
(松山市全域)



医療法人 東西会グループ
外来診療(かかりつけ医)内科 要予約
内科・外科・麻酔科・ペインクリニック内科
(医師 / 薬剤 勝)

私たち、質の高い
在宅医療・看護・介護 を目指しています。

在宅医療の範囲は、医療機関と患者様の所在地が半径16km以内とされています。
※特段の理由や事情がある場合は、この限りではありません。



医師数 20名

(令和6年1月現在)

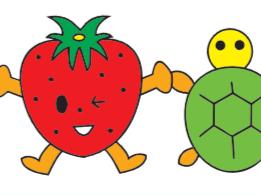
**末期がん治療
(緩和ケア)
相談室開設!**

安全・安心・健康塾

〈ボランティア活動〉

人の命は、呼吸停止、心停止後5分間で死に至ります。
(5分間ルール)

現場の人達を救命救急士として教育する
「安全・安心・健康塾」の出張講義を
ボランティアで行っております。



全人的な痛み (Total Pain)

- ① 肉体的な痛み
(physical pain)
- ② 心理的な痛み
(psychological pain)
- ③ 社会的な痛み
(social pain)
- ④ 文化的な痛み
(cultural pain)
- ⑤ スピリチュアル(靈・魂)な痛み
(spiritual pain)

参照／介護支援専門員基本テキスト

(医)東西会イメージキャラクター
「イチゴ・ツル・カメ」
三世代の『絆』を表すキャラクターです。
イチゴはこどもたち、ツルはお父さん・お母さん、
カメはおじいちゃん・おばあちゃんを表しています。

東京大学医学部臨床研究協力機関 愛媛大学医学部臨床研究協力機関
大阪医科大学(研修医・医学生)在宅医療研修・研究協力機関 関西医科大学との在宅医療研修・研究協力機関